

(様式1)

大 学 名	北 海 道 大 学	学 問 分 野	生 命 科 学
専 攻 等 名	大学院理学研究科生物科学専攻、 大学院薬学研究科（生体分子薬学専攻、創薬化学専攻、医療薬学専攻）、 電子科学研究所、遺伝子病制御研究所		
拠点のプログラム名称	バイオとナノを融合する新生命科学拠点		
拠点リーダー氏名	長 田 義 仁	所属部局・職	理学研究科生物科学専攻・教授
プログラムの概要	ポストゲノム研究を中心としたバイオサイエンス研究と生命科学に関わるナノテクノロジー研究の飛躍的発展を図ると共に、両者を融合する新しい研究領域を開拓する。		
拠点形成の目的・必要性	<p>我国が科学技術立国としてその地位を維持し、さらなる発展を目指すためには、国策として掲げられている4重点課題の推進と新研究領域の積極的開拓が不可欠である。本COEプログラムでは、ポストゲノム研究を中心としたバイオサイエンス研究と生命科学に関わるナノテクノロジー研究の飛躍的発展を図ると共に、両者を融合する新しい研究領域の開拓を目指す。このような研究を通して、将来の我国の生命科学研究を担う卓越した若手研究者を養成する。</p>		
研究拠点形成実施計画	<p>(1) ポストゲノム研究およびナノテクノロジー研究を飛躍的に発展させると共に、両者の融合による新しい研究領域の開拓を目指す。</p> <p>(2) 我国の生命科学研究を担う若手研究者を養成するために、COE特別研究員およびCOEポスドク研究員制度を導入・実施する。</p> <p>(3) 時代の要請を迅速・的確に反映させることが可能な研究教育組織の構築を目指す。</p>		
教育実施計画	<p>大学院博士後期課程の教育レベルの質的向上を図るため、以下のことを実施する。</p> <p>(1) リサーチアシスタント(RA)制度を大規模に導入する。</p> <p>(2) 複数教官による教育研究指導を行う。</p> <p>(3) 大学院生による研究会の組織・主宰プログラムを実施する。</p> <p>(4) 国際交流および留学を支援する。</p>		

# バイオとナノを融合する新生命科学拠点

